学校番号	3003

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　公共」　（帝国書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・まずは世の中で起こっている様々な事柄について興味・関心を持ってください。そして、授業を通してそれらのことが、自分の普段の生活と密接に結びついていることを実感してください。
・授業の中で、課題に対して、自ら調べ考え発表する形式を取り入れていきます。内容によっては、周りの人と協働して、調べてまとめ発表する活動を行います。積極的に授業に参加してください。
・授業では、課題についてまず自分で考えてみましょう。ただ、板書したことやスライドをプリントに写すだけでなく、自分で考えたことと社会の現実とのギャップを確認するようにしてください。社会に対する興味が深まるきっかけとなります。
・授業では、教科書とファイルを用意してください。また必要に応じて、タブレット端末も使用します。
・プリントは、ファイルに挟んで定期的に提出してもらいます。
・授業中のプリントについては板書やスライドを書き写すだけでは、評価が低くなります。授業のポイントや自身で気付いたことなどを調べ、プリントの枠外に記入していきましょう。また、プリントの取り方も、見やすくわかりやすく工夫してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手がかりとなる概念とともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】
現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う

【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や，公共的な空間に生き国民主権をになう公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解しているとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	・現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したり表現したりしている。	・よりよい社会の実現を視野に，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 ・知識および技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行うなかで，自らの学習を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	青年期と社会参画	1　私たちの生きる現代社会 2　青年期について考えよう 3　悩むことについて考えよう 4　ジェンダーについて考えよう 5　学ぶことについて考えよう 6　社会参画とキャリアについて考えよう	a：自分自身が，自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることが，みずからのキャリア形成と共によりよい社会の形成に結び付くことについて理解している。 b：社会に参画する自立した主体とは，孤立して生きるのではなく，地域社会などのさまざまな集団の一員として生き，他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し，表現している。 c：公共的な空間における課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期考査 小テスト リフレクションシート	定期考査 提出課題 リフレクションシート	提出課題 観察 リフレクションシート

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
	宗教・思想・伝統文化と社会	1　宗教について考えよう 2　日本の思想について考えよう 3　日本の伝統と文化について考えよう	a：人間は，個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに，対話を通して互いのさまざまな立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること，伝統や文化，先人の取り組みや知恵に触れたりすることなどを通して，みずからの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができる存在であることについて理解している。 b：社会に参画する自立した主体とは，孤立して生きるのではなく，地域社会などのさまざまな集団の一員として生き，他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し，表現している。 c：公共的な空間における課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期考査 小テスト リフレクションシート	定期考査 提出課題 リフレクションシート	提出課題 観察 リフレクションシート

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	倫理的な見方・考え方	1　よく生きる　古代ギリシャの思想 2　人とは何か　古代中国の思想 3　動機と結果　近代西洋の思想 4　公平と正義　現代の思想 <

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
	社会の基本原理と憲法の考え方	1　近代立憲主義の原理 2　近代立憲主義の広がり 3　日本国憲法 4　平等に生きる権利 5　自由に生きる権利 6　人間らしく生きる権利 7　広がる人権の考え方 8　人権保障の国際的な広がり	a：人間の尊厳と平等，個人の尊重，民主主義，法の支配，自由・権利と責任・義務など，公共的な空間における基本的原理について日本国憲法を踏まえて理解している。 b：公共的な空間における基本的原理について，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現している。 c：公共的な空間における基本的原理について，日本国憲法を踏まえて現代社会に見られる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期考査 小テスト リフレクションシート	定期考査 提出課題 リフレクションシート	提出課題 観察 リフレクションシート

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	法の意義と司法参加	1　社会規範と法 2　私たちの生活と法 3　契約の考え方 4　消費者の権利と責　任 5　司法の役割 6　刑事裁判とその課題 ＜討議・調べ学習・発表＞ 「死刑制度は続けるべきか？」	a：法や規範の意義および役割，多様な契約および消費者の権利と責任，司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きにのっとり，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し，個人や社会の紛争を調停，解決することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解している。 b：自立した法的主体として解決が求められる具体的な主題について，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：法や規範の意義および役割，多様な契約および消費者の権利と責任，司法参加の意義などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。 abc：諸資料から，必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能または討議し発表する技能を身につけている。	定期考査 小テスト リフレクションシート パフォーマンス課題	定期考査 提出課題 リフレクションシート パフォーマンス課題	提出課題 観察 リフレクションシート リフレクションシート 観察

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
2学期	民主社会と政治参加	1　政治と権力 2　議院内閣制と国会 3　権力分立と行政の役割 4　地方自治の役割 5　政党政治とメディア 6　選挙制度とその課題	a：政治参加と公正な世論の形成，地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，よりよい社会は，憲法の下，個人が議論に参加し，意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれていくものであることについて理解している。 b：自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：政治参加と公正な世論の形成，地方自治などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期考査 小テスト リフレクションシート	定期考査 提出課題 リフレクションシート	提出課題 観察 リフレクションシート

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
	国際政治の動向と平和の追求	1　国家と国際法 2　日本の主権と領土 3　平和主義と日本の防衛政策 4　これからの日本の安全保障 5　国際連合の役割と活動 6　紛争とテロリズム 7　核兵器と軍縮の課題 8　国際協力と日本の役割	a：国家主権，領土（領海，領空を含む），日本の安全保障と防衛，国際貢献を含む国際社会における日本の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，よりよい社会は，憲法の下，個人が議論に参加し，意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 b：自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：国家主権，領土（領海，領空を含む），日本の安全保障と防衛，国際貢献を含む国際社会における日本の役割などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期考査 小テスト リフレクションシート	定期考査 提出課題 リフレクションシート	提出課題 観察 リフレクションシート
		＜討議・調べ学習・発表＞ 「SDGs のどの目標を優先して協力・支援すべきか？」	abc:諸資料から，必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能または討議し発表する技能を身につけている。	パフォーマンス課題	パフォーマンス課題	リフレクションシート 観察

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
2学期	市場経済のしくみ	1　経済とその考え方 2　市場のメリットと限界 3　企業の目的と役割 4　金融の役割 5　政府の役割と財政の機能 6　日本の財政の課題 7　経済の変動	a：市場経済の機能と限界，金融の働き，財政および租税の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること，市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていることおよびより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 b：自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：市場経済の機能と限界，金融の働き，財政および租税の役割などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期考査 小テスト リフレクションシート	定期考査 提出課題 リフレクションシート	提出課題 観察 リフレクションシート
		＜討議・調べ学習・発表＞ 「これからの社会、働くならどのような形態か？」	abc:諸資料から，必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能または討議し発表する技能を身につけている。	パフォーマンス課題	パフォーマンス課題	リフレクションシート 観察

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
3学期	豊かな社会の実現	1　産業構造の変化と職業選択 2　中小企業と農業 3　労働者の権利 4　雇用と労働に関する課題 5　社会保障の役割と意義 6　社会保障制度の課題	a：職業選択，雇用と労働問題，少子高齢社会における社会保障の充実･安定化などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること，市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること，およびより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 b：自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：職業選択，雇用と労働問題，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期考査 小テスト リフレクションシート	定期考査 提出課題 リフレクションシート	提出課題 観察 リフレクションシート

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
3学期	国際経済の動向と格差の是正	1　国際経済のしくみ 2　国際経済の枠組み 3　地域経済統合 4　グローバル化と自由貿易協定 5　国際経済の変化と課題 6　経済格差の是正	a：経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること，市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること，およびより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 b：自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む）などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期考査 小テスト リフレクションシート	定期考査 提出課題 リフレクションシート	提出課題 観察 リフレクションシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度